

令和 5（2023）年度 群馬大学工業会
神奈川県川崎支部総会 開催報告

神奈川県川崎支部総会を、令和 5 年 7 月 8 日、新百合ヶ丘にて開催しました。九州北部では断続的な大雨が長引き、湘南平塚七夕祭が開催された梅雨時期、川崎地区は好天に恵まれ、早寝早起高齢者向けの午前及び昼開催。今後も、同様の時間帯で開催予定です。

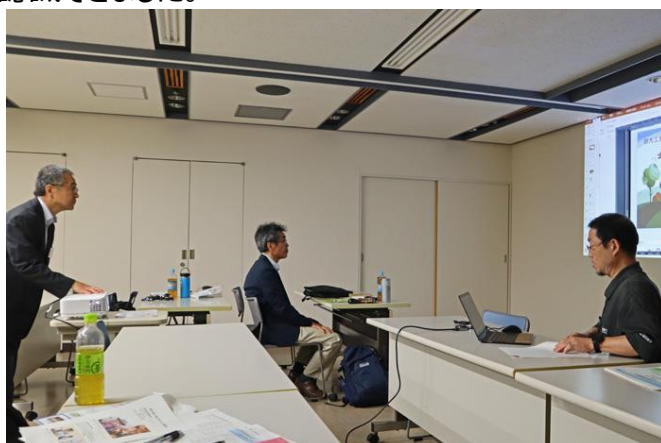
当日の参加者は、講師及び来賓を含め全 10 名。内 1 名は、平塚在住で七夕祭に気を取られたためか、総会には間に合わず懇親会のみ参加。



<参加者> 川島克之(昭 38C)、草場彰(昭 45E 修)、倉林弘行(昭 44C)、岡村守之(昭 45S)、植竹裕(昭 44M 短)、佐藤元昭(昭 51S)、茂木昌春(昭 51P)、原克己(昭 51S)、石崎一嘉(昭 53M)、香山三樹生(昭 58C 修)

講演会は、東京都江東区在住の「佐藤元昭」氏（昭 51S）による「声、呼吸法と発声法の話」。講師は、群大グリークラブにも在籍し、現在も地元の男声合唱団（60～90代）の一員として活躍されており、呼吸法と発声法について、呼気の重要性や全身を使用したボイストレーニングなど、分かりやすく解説頂きました。参加者も実際に発音練習を行ったのち、活発な質疑応答。

気分によって発声がいかに異なるかも、実際に発声して体験。日々、一緒に過ごしている妻を含め、話相手を不快にさせないために、気持ちを平静ないし元気澆刺に維持しておくことの大切さも再認識できました。



昼食懇親会では、蕎麦御膳を頂きつつ、参加者が各々、近況報告しながら、歓談し、親睦を深めた次第です。ビール（中ジョッキ）の後は、清酒の“北関東セット”（御猪口三つに群馬/栃木/茨城の地酒）を選択し、昔話に花を咲かせました。爺々放談で大声で盛り上がり、店員よりイエローカードが出たものの、これも講演会の発声法で練習した成果として、御愛嬌。

和やかな雰囲気の中、今秋予定の神奈川県連合同見学会での再会を約して散会しました。（原克己 記）